

ライ麦優良品種

春一番

〈特 性〉 ライ麦はイタリアンライグラスや他の麦類よりも早春の生育が早く目立ちますが、ライ麦品種中でも**春一番**は特に生育が早く、また出穂が普通種やハヤミドリに比較し約10日早い。

草丈は130～140cmに達し、分けつはやや少なく倒伏に強く、青刈およびサイレージ利用において多収です。

ライ麦品種比較試験（青刈利用区）

千葉研究農場（昭52）

品 種 名	春の生育	1 番刈（4月8日）				2 番刈（5月10日）			1～2 番合計	
		草 丈	生育相	倒 伏	生草収量	草 丈	生育相	生草収量	生草収量	同 比
普通種（ベトクーザ）	良	63 cm	伸長期	中	1,793 kg	82 cm	出穂始	904 kg	2,697 kg	(100) %
春 一 番	極 良	77	〃	少	2,860	87	出穂期	1,126	3,986	148
四 倍 体	中	53	〃	中	1,314	95	出穂始	1,835	3,149	117

注）播種：10月22日、畦巾60cm条播、4kg/10a 肥料：苦土石灰200kg、燐燐60kg、化成（6--11--11）120kg

ライ麦品種比較試験（サイレージ利用区）

千葉研究農場（昭52）

品 種 名	出穂期	開花期	刈 取 調査日	草 丈	生育相	倒 伏	ノゲの 長 さ	生 草 収 量	同 比	乾 物 収 量	同 比
普通種（ベトクーザ）	月 日 4 29	月 日 5 10	月 日 6 14	cm 136	糊熟期	多	長	kg 3,080	% (100)	kg 1,198	% (100)
春 一 番	4 20	5 4	5 25	135	糊熟期	少	短	4,080	132	1,232	103
四 倍 体	5 7	5 16	6 14	145	糊熟期	少	長	3,114	101	1,096	91

注）播種、肥料：同上

はやみどり

〈特 性〉 多雪地域では、紅色雪腐病が麦類に発生し全滅することがあります。**はやみどり**は青森県農業試験場において、**紅色雪腐病に強い品種**として育成され、積雪地域に適する安定多収品種です。

特性はベトクーザに類似し、茎が細く、分けつ多く、再生も良好で、青刈およびサイレージ利用に適します。

ライ麦の利用

〈青 刈〉 ライ麦は出穂前に刈れば再生が良好で、青刈利用の場合は逐次再生草を収穫するのが有利です。年内1回刈、翌春2～3回の刈取りができます。

〈サイレージ〉 サイレージ利用では、出穂期～糊熟期に1回刈とし、そのままサイロ詰めすると水分が多過ぎるので、半日～1日の予乾が必要。ハーバスターで初め約20cmの刈高で刈って予乾をし、その後低刈りしながらトレーラーに積み込み運搬するとよい。またカッターで細切すると嗜好性が良くなります。